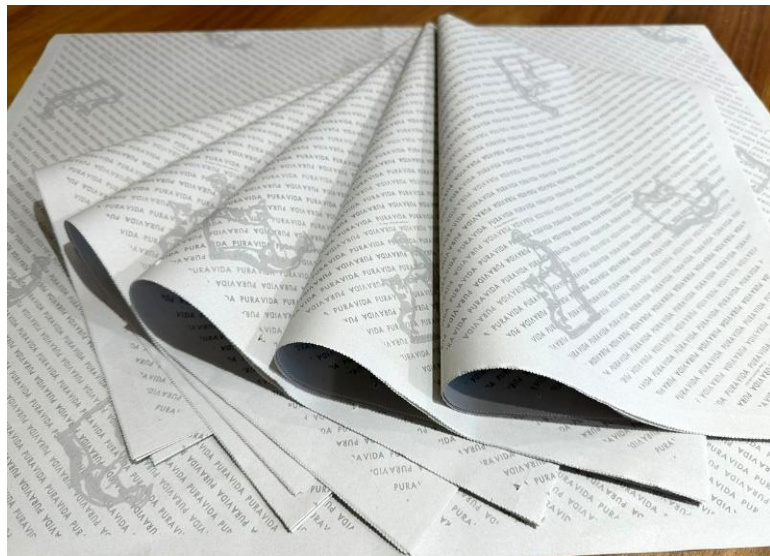


## 川崎市「かわさき SDGs 大賞 2025」 TONICHI が生産する新聞包装紙が経営部門・最優秀賞を受賞 ～新聞の仕組みを活用した「新聞包装紙」プロジェクトが高い評価～

世界最大級の新聞印刷会社 東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：西川光昭 以下、TONICHI）は、この度、当社の SDGs パートナーであるハヤシ・アンド・カンパニー株式会社（本社：神奈川県川崎市、CEO：林和央、以下ハヤシ・アンド・カンパニー）が、川崎市が主催する「かわさき SDGs 大賞 2025」において経営部門・最優秀賞を受賞したことをお知らせいたします。この度の受賞は、両社が 2024 年 6 月に SDGs パートナーシップ協働宣言をし、ともに研究を重ね製品化した「新聞包装紙」事業において、印刷工程で発生する未使用の新聞用紙を活用したアップサイクルの仕組みが高く評価されたものです。



### ■ TONICHI が手掛けるアップサイクルなものづくり

当社は毎日新聞グループの基幹企業の 1 社で、新聞印刷工場としては世界最大級の本社工場などで大量の新聞を高効率で印刷しています。その過程で発生する未使用の新聞用紙を資源として活かし切ることを目的に、アップサイクル製品「新聞包装紙」の企画開発を進めてきました。

SDGs パートナーであるハヤシ・アンド・カンパニーと連携した本プロジェクトでは、新聞印刷の技術を活かして「一般消費者向けのオリジナル包装紙」へと再設計。「LIN-TE（リンテ）」というブランド名でこれまでに 10 万枚近くのオリジナル包装紙を雑貨店・カフェ・靴店など多様な業態に納品し、環境に配慮した店舗のオリジナリティ演出、包装紙としての機能性、家庭での二次利用（食材の保存やラッピング）などにつながっていると高い評価をいただいています。

今回の受賞は、社会にニュースを伝え続ける新聞＝その素材の価値も、パートナー企業と共に社会に還元するプロジェクトに、「さらに進めよ」と勇気をいただいたと、感謝の思いで受け止めております。

### ■ SDGs への取組と今後の展望

TONICHI は新聞印刷の技術を活かし、新聞文化を守り、若い世代にも親しみをもってもらうだけでなく、「捨てられてしまう紙に再び役割を与える」ことを理念に、アップサイクル事業を推進しています。今後は、新聞包装紙のさらなる製品ラインナップの強化にとどまらず、新聞用紙以外の紙材・端材のアップサイクル展開、企業・自治体との協働による循環スキームの拡大などを進め、地域と産業が連携した資源循環モデルを構築してまいります。

### ■ 「SDGs 未来都市」川崎市との連携期待

川崎市は 2019 年に「SDGs 未来都市」に選定され、持続可能なまちづくりを市民・企業・団体との協働で推進しています。本受賞を機に、TONICHI は川崎市をはじめとした自治体・企業との連携をさらに深め、「持続可能な社会」の実現に寄与する素材・商品開発を進めてまいります。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

[tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media](https://tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media)

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください